

## 『研究年報』規約

- 第一条 名称 本研究誌の名称は神奈川大学大学院経営学研究科『研究年報』とする。
- 第二条 目的 本研究誌は多様な題材の研究成果を求め、その発表の場を設けることによって各関係者の議論の喚起・研究の充実を図り、ひろく学術の発展に貢献する。
- 第三条 発行 本研究誌は原則として年一回の発行とする。
- 第四条 運営 本研究誌の運営・企画編集は『研究年報』編集委員会が顧問と相談の上、行うものとする。
- 第五条 組織 『研究年報』編集委員会は経営学研究科大学院生による「編集委員長・副委員長・書記」からなり、編集委員長を代表とする。編集委員長は博士後期課程の者とし、他の委員（副委員長・書記）は原則として博士後期課程の者とする。編集委員長は次期編集委員長を指名することができ、編集委員長は他の委員（副委員長・書記）を指名することができる。編集委員は任期を一年とするが、その再任を妨げない。
- 第六条 顧問 顧問は原則として、その年度の大学院研究科委員長とする。
- 第七条 応募規定
- 1、執筆資格者は原則として神奈川大学経営学研究科に籍をおく大学院生・研究生とする。籍を離れた者でも学術研究に携わっている場合は有資格者に準ずる。また、その他の執筆希望者及び執筆依頼については『研究年報』編集委員会がこれを審議する。
  - 2、応募原稿は、論文・研究ノート・書評・資料紹介などとする。
  - 3、原稿枚数は原則として四百字詰め原稿用紙五十枚を上限とする。
  - 4、原稿提出者は応募に際して、原則として指導教員の承認を必要とするが、特別な事情がある場合には『研究年報』編集委員会がこれを審議する。
  - 5、応募論文・提出原稿に関する選考は『研究年報』編集委員会がこれを審議する。
  - 6、応募論文・提出原稿に関する一切の責任は、校正等を含めて執筆者本人が負うものとする。
  - 7、その他の細目は『研究年報』編集委員会がこれを審議する。

以上